

ナノ学会第12回大会

会 期：2014年5月22日（木）～ 24日（土）

会 場：京都大学宇治キャンパス おうぼくプラザ

講演会場 きはだホール

機器展示・書籍展示 きはだホール前ホワイエ

ポスター ハイブリッドスペース

開催趣意書

2013年12月

ナノ学会



Society of Nano Science and Technology

ナノ学会第12回大会

ご挨拶とお願い

拝啓 師走の候、貴社におかれましてはますますご隆盛のこととお慶び申し上げます。

さて、2014年5月22日（木）から24日（土）の3日間にわたり、京都大学宇治キャンパスおうばくプラザにおいて、「ナノ学会第12回大会」を開催する運びとなりました。

「ナノ学会」は2002年に、日本のナノサイエンスおよびナノテクノロジーの総合学会を目指して、「超微粒子とクラスター懇談会」（1997年設立）を改組・発展する形で発足致しました。2003年にナノ学会創立大会が神戸で開催されて以来、日本各地で開催されてきた「ナノ学会大会」では、毎回約400名程度の方々にご参加いただいております。

本学会の使命は、基礎から応用にわたるナノサイエンスおよびナノテクノロジーに関わる産学官の研究者が、従来の学会の枠を超えて分野横断的に情報・意見交換を行うことによって我が国におけるナノテクノロジー分野の学術基盤を確立し、新産業技術を創出することにあります。

2008年には、茅幸二初代会長（理化学研究所）から川添良幸先生（東北大学）へと会長が引き継がれ、ナノ構造・物性部会、ナノ機能・応用部会、ナノバイオ・メディカル部会の3つの部会が設立され、活動を開始しました。1974年に谷口紀男教授によって提唱された「ナノテクノロジー」は、2000年のクリントン米国大統領の一般教書演説を契機として、未曾有のスピードで技術革新をもたらしました。一方で、我々人類が抱えているエネルギー・環境・資源・食料などに関する諸問題を克服し、持続的な発展を遂げるために、ナノサイエンス・ナノテクノロジーの果たすべき役割はますます重要になりつつあります。このような現状を踏まえ、本大会では「深化するナノサイエンス」をテーマとして掲げ、ナノテクノロジーによる技術革新を見据えつつ、それを下支えするナノサイエンスに立脚した議論を進めたいと考えています。

本大会開催に必要な経費は、基本的には参加者の参加登録費と協賛団体および基金団体からの資金で賄われております。経費節減のため、関係者一同あらゆる努力を重ねておりますが、開催費用の捻出に苦慮している状況にあります。このような状況を打開するため、法人の皆様のご援助をお願い申し上げる次第でございます。いまだ厳しい経済情勢ではありますが、我が国の科学技術における「ナノ学会」の果たすべき役割をご賢察のうえ、ご支援いただきますことを、切にお願い申し上げます。

本趣意書では、協賛、予稿集広告掲載、併設展示会（機器・書籍）募集書をつけております。末筆ながら、貴社、貴団体の益々のご発展をお祈り申し上げます。

敬具

2013年12月吉日

第12回大会実行委員長 寺西 利治
(京都大学化学研究所 教授)

開 催 概 要

【会 期】

2014年5月22日（木）～24日（土）

【会 場】

京都大学宇治キャンパス おうばくプラザ

【主 催】

ナノ学会（第12回大会実行委員会）

【実行委員会】

委員長	寺西 利治	（京都大学化学研究所）
副委員長	小野 輝男	（京都大学化学研究所）
委員	坂本 雅典	（京都大学化学研究所）
	佐藤 良太	（京都大学化学研究所）
	森山 貴広	（京都大学化学研究所）
	KIM Kab-Jin	（京都大学化学研究所）
	小林 浩和	（京都大学理学研究科）

【後 援】（予定）

（公社）応用物理学会、（公社）高分子学会、錯体化学会（一社）触媒学会、（公社）電気化学会、（一社）電子情報通信学会、ナノ・バイオメディカル学会、（公社）日本化学会、（一社）日本機械学会、（公社）日本金属学会、（公社）日本材料学会、（公社）日本磁気学会、（社）日本生体医工学会、日本生物物理学会、（公社）日本表面科学会、（一社）日本物理学会、（公社）日本分析化学会、京都大学化学研究所 ほか
（五十音順）

【参 加 者 数】

国内外より400名（予定）

【ナノ学会第12回大会事務局】

〒565-0817

株式会社ポラリス・セクレタリーズ・オフィス

E-MAIL：nano2014[at]mtg-officepolaris.com

【振込先】

ゆうちょ銀行 総合口座 記号：14150 番号：43894491

口座名義：ナノ学会第12回大会

〔銀行等他行からの振込の場合〕

ゆうちょ銀行 支店名：四一八 店番：418 普通 4389449

口座名義：ナノ学会第12回大会（ナノガッカイダイジュウニカイトイカイ）

ナノ学会第12回大会

協賛・広告掲載・併設展示会出展 募 集 要 項

ナノ学会第12回大会を、2014年5月22日（木）～24日（土）の3日間の日程で京都大学
おうばくプラザ（京都府宇治市五ヶ庄）において開催いたします。つきましては、下記の要領で協賛・
予稿集広告掲載・併設展示会出展を募集いたします。暖かいご支援を賜りますようお願い申し上げます。

【協 賛】

1 口 50,000 円

口数に応じて、大会登録料無料、懇親会にご招待いたします。
（1口につき1名様）

【予稿集広告掲載】

講演予稿集はA4判 / 400頁 / 500部 で発行を予定しております。

原稿提出はファイル（illustrator, jpeg, pdf など）にてお願いします。（2014年4月14日必着）。

表紙 4	150,000 円	裏表紙）＊
表紙 3	100,000 円	（裏表紙見返し）＊
表紙 2	120,000 円	（表紙見返し）＊
後付 1 頁	50,000 円	
後付 1/2 頁	30,000 円	

＊カラー印刷可

【併設展示会出展】※搬出入等の詳細は別途連絡いたします。

機器展示会場：会期中、きはだホール前に設置いたします。

基礎小間における展示設営等は出展者負担となります。

使用可能な電気容量は限られます。必要な場合は予めご相談ください。

1 小間 100,000 円

小間数に応じて、大会登録料無料、懇親会にご招待いたします。

（1小間：2名様）

書籍展示会場：会期中、きはだホール前に設置いたします。基礎小間における設営装飾等は出展者負担となります。

1 小間 80,000 円

申 込 締 切：●2014年4月14日17時まで

申 込 方 法：申込書に必要事項をご記入の上、下記事務局宛にメールに添付の上、送信下さい。

なお、以上の全ての項目に関し、お申込みいただき次第、ご希望に応じて当大会HPに、御社HP
へのリンクバナーを掲載させていただきます。

【振込先】

ゆうちょ銀行 総合口座 記号：14150 番号：43894491

口座名義：ナノ学会第12回大会

〔銀行等他行からの振込の場合〕

ゆうちょ銀行 支店名：四一八 店番：418 普通 4389449

口座名義：ナノ学会第12回大会（ナノガッカイダイジュウニカタイカイ）

【問合せ先】第12回大会事務局 E-MAIL：nano2014[at]mtg-officepolaris.com

ナノ学会第12回大会事務局 宛
E-mail : nano2014@mtg-officepolaris.com

ナノ学会第12回大会
協賛・広告掲載・併設展示会出展
申 込 書

下記の通り申込みいたします。

年 月 日

貴 社 名 _____

御担当者芳名 _____

御 連 絡 先 (〒 _____)

Tel : _____ Fax : _____

E-mail : _____ @ _____

お申込みの該当項目に、必要事項をご記入ください。

【協 賛】 金 _____ 円也 (_____ 口)

【予稿集広告掲載】 ご希望のものに○を記してください。

() 表紙 4	150,000 円*	カラー希望の有無 (有、無)
() 表紙 3	100,000 円*	カラー希望の有無 (有、無)
() 表紙 2	120,000 円*	カラー希望の有無 (有、無)
() 後付 1 頁	50,000 円	
() 後付 1/2 頁	30,000 円	

*カラー印刷可

【併設展示会出展】 機器展示 (@ 100,000 円) _____ 小間

書籍展示 (@ 80,000 円) _____ 小間

申込金額計 _____ 円也

【大会HPリンク】 本大会HPから御社HPへのリンクをご希望ですか？

(はい ・ いいえ)

御社HPのURL (リンクご希望の場合) :

【その他ご質問等】 _____